



# TOMAS CUP 2025

BASKETBALL U12 TOURNAMENT  
第40回 東京都区部バスケットボールU12大会

## ごあいさつ » GREETING



東京都区部  
バスケットボールU12連盟  
会長

**前田 武士**

TOMAS CUP 2025 第40回東京都区部バスケットボールU12大会を開催出来ますことは、関係各位皆様のご協力とお力添えの賜物と、衷心より御礼申し上げます。

今回の大会は、東京都23区の選抜チームならびにコリア選抜チームの男子、女子各24チームによって、11月24日(月曜日／祝日)、11月30日(日曜日)、12月7日(日曜日)、14日(日曜日)の3週間にわたり開催されることとなりました。

リソー教育グループトーマス様は、日頃より芸術・文化・スポーツ支援活動に積極的に取り組まれており、第24回大会から特別協賛を賜っております。大会内容の充実、発展、より良い競技環境での運営に、多大なお力を頂戴しています。深く感謝申し上げます。又、協賛各社様、会場の提供ならびに運営を担当いただく、共栄学園中学高等学校、葛飾区、江東区、足立区バスケットボール連盟、荒川区バスケットボール協会、大会運営役員、チームスタッフ、さらには保護者の皆様等々、多くの方々のご理解とご協力を得て素晴らしい大会になるよう願っております。

1984年第1回大会から今回に至るまで、震災・コロナと幾度も開催が危ぶまれておりました。私たちは何が出来るのか、「乗り越えられない困難はない」と信じ、子どもたちに試合をさせたいと言う思いから、一度も中止することなく大会を開催してまいりました。これから先も、「バスケットボールを通じて心身の健全な育成を目的とし、併せて日頃の練習の成果を発揮し合うと共に、親睦を深めること、そしてバスケットボールの普及発展を図ること」を主旨に、子どもたちには力の限りのプレーを発揮して欲しいと思います。

毎年各区選抜選手たちの素晴らしいプレーをたくさん見させていただいております。40周年大会記念に、足立区代表選手として出場した田渡凌選手(しながわシティ所属)をお迎えいたします。このように出場した選手達がステップアップしていく事を想像すると楽しみでなりません。出場選手の今後のご活躍を期待いたします。

「この大会に参加される一人一人に素敵な思い出が出来ますように！」



株式会社リソー教育グループ  
代表取締役社長

**天坊 真彦**

選手の皆さん、こんにちは。私たちリソーグループは、東京都区部バスケットボールU12大会を「TOMAS CUP」という形で応援し、今年で16回目を迎えます。6年生の皆さんにとっては小学校生活の集大成ともいえるこの大会を、毎年応援することができ、とても嬉しく、また誇りに思います。

選手の皆さんは、この大会参加に至るまでの練習、トレーニングを通じて、技術の上達や体力の向上だけでなく、チームワークやフェアプレーの精神、スポーツマンシップや相手を尊重する気持ち、勝利の喜びや負けたときの悔しさ、思いやりや友情といったこれから生きていくうえでとても大切なことをたくさん学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんがさらに心豊かな人間として成長することを願って止みません。そして、皆さんが今後様々な舞台で活躍することで、この大会がさらに伝統あるものに成長していくのだと確信しています。

私たちリソーグループは、「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。勉強ももちろん大切ですが、習い事やスポーツに打ち込むことも同じように大切です。自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育み、「生きる力、生き抜く力」が養われるのだと思います。リソーグループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ・芸術・文化支援活動を始めとする社会貢献活動に取り組んでまいります。

10月には日本のB.LEAGUE、W LEAGUEが開幕し、NBAも新シーズンが始まりました。多くの若手選手の活躍が期待され、日本のバスケットボール界はますます盛り上がりを見せています。そして日本から世界へと羽ばたいている選手も数多く、もしかしたらそれは皆さんの将来の姿かもしれません。今この一瞬が皆さんの未来へとつながっています。まずは皆さん自身がチームの勝利のために、最後の1秒まであきらめることなく、ボールを追いつけゴールを目指してください。選手の皆さん一人ひとりが周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。

## トーマスカップ2025 最終日ゲストのご紹介

お陰様で区部大会も第40回（24回大会～トーマスカップ）という事で、連盟40周年を区部にゆかりの深い田渡凌選手に来ていただき、最終日を盛り上げていただきたいとお願いをいたしました。

田渡凌選手も第21回（平成17年）の足立区選抜のキャプテンとしてチームを優勝に導きました。

今シーズンからBリーグ しながわシティバスケットボールクラブに所属し活躍をされています。

また、選手会の会長も歴任されておりご多忙の中、未来の有る子供達の為に快諾をいただきました。

小学生から現在に至る田渡凌選手のリーダーシップ像を是非子供達も間近に感じてもらえれば幸いです。

あの伝説になった2008年全中決勝での富樫勇樹選手との壮絶な死闘は今も記憶に新しいところです。

「風と刀」と称され今もまだ全中史上No.1ゲームと言われるほどでした。

あれから17年の歳月を経て、東京に凱旋した田渡凌選手の所属するしながわシティのゲームに出向き

応援ができる機会ができたことは嬉しく感じております。また、東京の皆さんがバスケットボールファミリーとして交流をいただける機会を大切に考えて行ければと感じております。

### ☆田渡凌選手プロフィール☆

（現プロバスケットボール選手兼日本バスケットボール選手会会長）

1993年6月29日生まれ

- ・弥生第二スポーツ少年団青空クラブ
- ・京北中学校（2007年、2008年全中出場）  
U15日本代表
- ・京北高等学校（2010年IH、WC出場）
- ・ドミニカン大学カルフォルニア校

### <Bリーガー経歴>

- 2017-20 横浜ビー・コルセアーズ
- 2020-21 広島ドラゴンフライズ
- 2021-22 三遠ネオフェニックス
- 2022-23 熊本ヴォルターズ
- 2022.9- 日本バスケットボール選手会会長就任
- 2023-25 福島ファイヤーボンズ
- 2025- しながわシティバスケットボールクラブ

